



のシルバークンジョウ



会員数=1026人
男=620人
女=406人
令和元年 11月末現在



冬支度はシルバーにお任せ!



- 新年のごあいさつ、
事業推進交流大会 2
教えてください！会員さん！ 3
輝いています！会員さん！ 4

目次

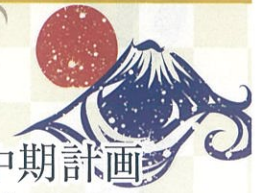
当シルバー人材センターでは、公共施設や家庭の庭先の樹木の剪定・刈り込み、お墓の掃除、換気扇の掃除等を請け負っています。今回は草刈り班による「松の木のかも巻き」作業について紹介します。10月中旬、朝早くから公園に集合し、太い松の木に地上2m程の高さに、わらで編んだ「こも」を巻き、縄を二重に巻きつけて「男結び」という結び方でしっかりと結び付けます。（この結び方はとても難しいとのこと）男結びは一般的に使う結び方よりしっかりとっていて、なかなか外せないで、門松等の祝い事にも使われるそうです。こも巻きは春先、「啓蟄」より前に、こもの中で越冬したマツカレハの幼虫などの害虫を「こも」共々焼却します。

昔から大名庭園の松のこも巻き、今年も岡山市の後楽園や岡崎公園等、冬の風物詩でニュースになっっています。

草刈り班、剪定班をはじめ、当シルバー会員の皆さんは、夏の猛暑の中、雨期の中でも、安全作業に留意して頑張っています。

(天野 敏枝)

謹賀新年



年頭ごあいさつ

安城市長
神谷 学

新年、明けましておめでとうございませう。安城市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、輝かしく希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、安城市の65歳以上の高齢者人口は、現在では3万9千人を超え、高齢化率も20.9%となり、「超高齢社会」と言われる21%が目前に迫ってきています。そのような高齢化が進む中、誰もが意欲を持って能力や経験を活かして就業できる環境が必要であります。

貴センターにおかれましては、基本理念に「自主・自立・共働・共助」を掲げ、地域に



第3次中期計画 推進に向けて

会長
大見 敏昭

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに令和2年「子年」の新春をお迎えになりましたこと、心からお慶びを申し上げます。

昨年は、各業務にご努力ご活躍くださり、さらに事業運営に格別のご理解とご協力をいただきましたこと深く感謝申し上げます。

また、年間6回の互助会事業にも積極的にご参加いただき盛大な展開が出来たことは、皆様の楽しい人生に結びつけていただけたいと思います。

さて、事業運営では「第3次中期計画」を策定いたしました。こちらは、会員増員・就業対策による契約金額の増強と運営基盤

の強化を図る事務所移転計画です。

昨年6月から会員増員対策として、「会員紹介カード制度」をスタートしました。会員の皆様が積極的にご紹介くださることを期待申し上げます。

「人生100年時代」超高齢社会に向けて、働く意欲のある高齢者が年齢にかかわらず、能力と経験を活かし、生涯現役で活躍する時代でございます。

お仕事と互助会活動に積極的にご参加くださり、いつまでもシルバーと共に楽しい人生を送られますことを切望しております。

今年が皆様にとって、すばらしい年であり、またようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

密着した信頼ある組織として、積極的に就業機会の拡大に取り組み、地域社会の発展にも多大な貢献をされてこられました。現在では1000名を超える会員の皆様が、豊富な経験や技能をいかんなく発揮され、お互いの親睦を図りながら社会を支える一員として活躍されている姿には、心から敬意と感謝を表する次第です。

結びにあたり、貴センターの今後のますますの発展と、会員の皆様が今年1年を明るく幸せに暮らせますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

事業推進交流大会表彰者の皆さん



- | | | | | |
|--------|--------------|----------------------------------|------------------------|----------------|
| 県知事表彰 | 長寿会員
模範会員 | 山崎ミサ子
竹下恒巳
伊藤民代 | 高御堂 勇
福永 勝
大参 貞子 | 西 正秋
有村 幹雄 |
| 連合会長表彰 | 模範会員
優秀役員 | 加藤よう子
佐々木 徹
沓名 哲男
稲垣 和子 | 渡辺 冴子
山本 彦久 | 杉山美佐子
(順不同) |

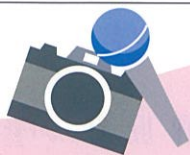
表彰の喜び

杉山 美佐子

令和元年度愛知県シルバー人材センター事業推進交流大会にて名誉ある賞を頂き、心から感謝とお礼を申し上げます。

シルバーの会員になり仕事と趣味を楽しみながら、早いもので十数年も過ぎました。元気で続けられる事は職員の方々の温かい御指導と、良き仕事仲間にも恵まれ皆様に支えられての賜と感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも少しでも長く元気で楽しく働くことが出来れば幸いです。ありがとうございます。



教えてください! 会員さん!

質問内容

- ①この仕事をやろうと思ったきっかけは? ③ やりがいを感じる場所は?
- ② 大変なところは? ④ 最後にひとこと!



はばたき班 (学習指導)

小3~中3を対象とした、少人数学習の塾です。講師はベテランの教員経験者ばかりで、小学生は国・算・英の3教科、中学生は数・英の2教科を教えています。



塚本 緑さん

- ①筆耕の仕事がやりたくて入会しました。子供が好きなのでこの仕事も引き受けました。
- ②下校したばかりで疲れている子供の気持ちを理解することです。
- ③自分の伸びるポイントを見つけ、いい笑顔を見せたときです。
- ④教えているようで、子供からエネルギーとたくさんのをいただき感謝しています。



杉本 義雄さん

- ①教養(今日用事がある)と教育(今日行く)が健康の秘訣と言われ!
- ②家を出るときは少しつらい。でも、後の爽快感にはかなわない。
- ③蟻地獄に笑顔で落ちていく自分を見ていると、やりがいを感じているのでしょうか。
- ④年齢×0.24をする。百歳は100×0.24=24(24時)、私は75×100=18(18時)休む時間かな?



渡辺 育也さん

- ①教員経験を活かせる「はばたき」が自分に合っていると思った。
- ②一人一人能力意欲が違うため、教材と支援方法を工夫すること。
- ③子供の学力が伸び、結果に結びついたとき、喜びを感じる。
- ④楽しく通ってくれることを望んでいる。その結果、入試に結びつけばなおよい。教員経験者は入会して経験を生かして欲しい。

筆耕班

書道の心得がある会員さんが所属し、公共機関・民間企業などから賞状書きや宛名書きを請け負っています。1枚1枚に心を込め、丁寧な作業を心がけています。



内藤 和光さん

- ①筆で字を書くことに興味があり、続けてすることができたらいいなあと思っていた。
- ②筆や墨を準備したり、紙面の構想を練らなければならないところ。
- ③パソコン文字などと違って、温かみがあっていいねえと言ってもらえるところ。
- ④筆を使う機会をたくさんもらえていることに感謝です。



守田 義久さん

- ①筆を持つ機会が増えれば字を書くのも上手になると思ったから。
- ②賞状を書くとき字の割り付けをするが、調和よくおさめるためには何行に割り振ればよいか、字の大きさはどの程度にするか決めなければならない。これが大変である。
- ③自分が思った以上にバランスよく仕上がったとき。
- ④常に丁寧に書くことを心がけたい。



中島 武範さん

- ①定年退職を迎えるにあたり、何か資格を取ろうと思い始めました。
- ②賞状を作成する上で必要な割り付け作業が大変です。(割り付け…賞状の各要素をバランスよく配置すること)
- ③文字や賞状の決まり、基本を守り、美しい毛筆による筆耕作業が完成したとき。
- ④「一字千金」を心がけて筆耕作業を進めてゆきたいと思います。

輝いています! 会員さん!

遠山 實さん
(JR安城駅駐輪場管理)



入会後、駐輪場での日常作業が、安全で楽に出来ないかと色々改善した中の1つです。特に女性が働くことになり、台車を作成しました。更に台車自体も軽量化し、台車及び自転車の移動が楽になる改善をしました。(遠山)



推薦者：都築美千代

黒柳 勝男さん(営繕班)



物置小屋の外に雨水タンクを設置し、便器(廃品)を一部改造して水洗トイレの水(雨水)を流す。水道代金の節約ができます。(黒柳)



シルバーのスペシャリスト

営繕の仕事は元より依頼すればどんな仕事も快く引き受け、全て創意工夫して解決していただきます。しかも楽しそうに受けたお仕事の話をされ、現在事務所には黒柳さんの手の入ったもの(掲示板、車止め等)が数知れないほどあります。また会員の親睦会や趣味にも積極的に参加し、皆さんを楽しませておられます。

アイデアマン 自転車搬送台車

毎日の自転車整理の際、お客様の自転車が施錠してあるので、車輪が回転せず重く、重労働となり気になっておられました。そこで、2年前自転車移動が楽になる台車を創作されました。そして、女性でも働くことができるようになり、人材の幅が広がりました。

研修会「ツボと気血」に参加して

皆さんは東洋医学でいう「気」を感じたことはありますか?

私は10月7日(月)にシルバー人材センターで開かれた研修会、足達義則先生(中部大学教授)の講座「ツボと気血」に参加して「気」を感じる事ができました。

まず、世界一の長寿国日本の現状(人口動態・死因別死亡数・がん・医療など)をふまえて、西洋医学と東洋医学について話されました。

足達先生によると、局所的に治療する西洋医学に対して、人間本来の治療力を高めることで全体的に治そうとするのが東洋医学。

東洋医学では、気・血・水(き・けつ・すい)の3要素が体内を循環することにより生体が維持されていると考えられています。全身に張り巡らされている気血(エネルギー)の通り道を経絡(けいらく)といい、経絡上のツボを刺激することで、気血の流れがよくなり不調が改善されます。

そこで、気血の流れをよくする食べ物、食べ方、免疫力を高める生活習慣(快眠、運動、禁煙等々)など沢山の身近な事例をお話いただきました。笑って過剰なストレスを抱え込まないことだそうです。先回の研修会「笑いヨガ」、最高です!!

最後に皆、立ち上がって、手の平を強く速くこすって、ゆっくり離し、「気」を感じて終わりました。

先生、そしてお世話していただいた研修委員会の皆様、本当にありがとうございます。

(山本 彦久)



令和元年台風19号 災害義援金について

いきいきまつりでのチャリティーバザーの売上金を含む38,609円を安城市社会福祉協議会様を通じて、台風19号の被災地へお送りする事ができました。会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

令和2年度定時総会に関するお知らせ

令和2年6月19日(金)10:30 から安城市文化センターにて開催されることに決定いたしました。

会員さんへのお願い

事務所へお電話をいただく際は、「会員の安城太郎です」のように、お名前(フルネーム)と会員さんであることがわかるように職員に伝えてくださると、用件をすばやくお伺いすることができます。ご協力をお願いいたします。

編集後記

謹んで新春のお祝い申し上げます。昨年5月に平成から新元号「令和」に変わりました。「何を始めるのも良い」ともおもって、和やかなるときと意味が込められているとか。令和2年は皆様にとって穏やかで、和やかな年であることを願ひ、シルバー人材センターでいつまでも元気な私達を目指し、仲間の方達と一緒にこれからの高齢化社会を乗り越えていきたいと思います。新規会員さんも随時募集中です!! また、会報「シルバーあんじょう」の発行にあたり多くの方々にご協力いただきお礼申し上げます。

(近藤敏枝)